



一般社団法人

千葉県

作業療法士会

ニ ュ ー ス



R5.10.14 千葉中央ブロック 千葉市民健康づくり大会に参加しました！

TOPICS

- 新年のご挨拶
- 代議員選挙のお知らせ
- 臨時総会のお知らせ

発行責任者：坂田祥子

編集者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 広報部 広報委員会

発行者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 事務局

発行：2024年 1月

<http://www.chiba-ot.ne.jp>

〒266-0031

千葉県千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2階

TEL 080-3317-7864

巻頭言

2024年新年のご挨拶

千葉県作業療法士会 会長
坂田 祥子

新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆さんは健やかに新年をお迎えのことと存じます。

千葉県作業療法士会（以下、県士会）では昨年、いくつかの新しい取り組みが始まりました。一つ目は、10月30日に開庁した市原青年矯正センターにおいて受刑者の機能向上作業等にかかわる作業療法士を県士会から推薦することになったことがあります。市原青年矯正センターは、若年の知的障害等を有する者等を収容し、個々の特性等に応じた矯正処遇を展開するなど全国でも初めての取り組みを行います。犯罪の背景に知的障害等を背景とした生活上の困難があることを踏まえ、施設内においてそれらを乗り越える経験（プログラム）を重ね自立を図ります。機能向上作業は入所後初期に実施されるプログラムであり、作業療法士はセンター職員とともに受刑者の機能向上に適したプログラムの提供を支援します。全国でも司法領域の作業療法は拡がりつつありますが県士会としては経験のないことなので、日本作業療法士協会（以下、OT協会）や経験のある方々に情報提供をいた

だきつつ、かかわる会員で作業療法としての在り方を検討しながら進めていきたいと考えています。

二つ目に、8月に千葉県作業療法士連盟（以下、連盟）が発足し、県士会に連盟の窓口担当を設置したことです。連盟は千葉県の作業療法士の政治団体であり、作業療法が県民の保健・医療・福祉の向上に貢献できるよう作業療法士の社会的地位向上のための取り組みを行います。OT協会も日本作業療法士連盟と定期的に作業療法や作業療法士の課題を情報共有し、その解決に向けた取り組みとして国会や地方議会の議員たちに働きかけを行っています。私が県士会の代表として参加している「日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会48団体連携協議会（略称：よんぱち）」では、山本OT協会会長より関係省庁や団体に行った渉外活動の報告がありますがその中に政治活動も含まれています。千葉県における地域共生社会の実現のために作業療法が適切に活用されるよう連盟と連携し政治の場に声を届ける取り組みが行われることに期待したいと思います。

さて、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されて当士会も感染予防対策を講じながら対面活動が再開されています。私は10月下旬に東総ブロックの研修会に参加しました。参加者が領域ごとに分かれて作業療法実践に関してディスカッションしたのですが、普段の臨床を言語化することの難しさを感じつつも皆さんの発言を聞いて新たな気づきもあり刺激的なとても楽しいひと時を過ごすことができました。この成果は、多田賢五さんが学会長をつとめる第25回千葉県作業療法士会学会「原点回帰～作業療法の可能性を未来へ～」(2024年3月3日、会場：千葉県立保健医療大学)のプログラムで報告されるそうなので楽しみにしています。オンラインも便利ですが、対面でしか得られないものがたくさんあります。是非、皆さんも県士会活動に参加していただき作業療法士同士のつながりを広げていってほしいと思います。第25回学会で会いましょう！



台風 13 号の影響による大雨被害に対する
千葉県作業療法士会の年会費免除について

台風 13 号の影響に大雨被害に対して被災した県士会員の年会費免除申請を受け付けます。免除の対象は令和 6 年度会費とします。会費免除希望者は必要書類を県士会事務局宛に郵送してください。

【対 象】会費免除は原則として、災害発生時に会員本人が居住していた自宅が罹災した場合とし、全壊、半壊、一部損壊、床上浸水を対象とします。ただし、本人が居住していない「実家」の被災は対象としないのでご注意ください。

【必要書類】①会費免除申請書、②自治体が発行する罹災証明書のコピーを県士会事務局までお送りください。封筒の表書きに「会費免除申請書類在中」と明記してください。

※会費免除申請書は県士会ホームページよりダウンロードしてください。

【申請期間】 令和 6 年 3 月 15 日（金）必着

【送付先】 〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2 階
一般社団法人 千葉県作業療法士会 事務局

大切なおしらせ

令和5年度第1回臨時総会（令和6年度予算総会）の開催について

令和5年度第1回臨時総会が以下の通りに開催されます。議決権を持つのは代議員のみですが、会員ならどなたでも聴講可能です。詳細は、ホームページでお知らせする予定です。

日時	令和6年3月17日（日）	場所	千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス
	9：30	受付開始	図書館棟大講義室 千葉市美浜区若葉 2-10-1
	10：00～11：00	臨時総会	

令和6年度代議員選挙の公示について

平素より千葉県作業療法士会の活動にご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

令和6年度代議員選挙に向け、12月8日（金）にホームページにて代議員選挙の公示を掲載致します。

立候補締め切りは1月7日（日）となっております。

候補者は、必要な書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、期日までに届け出て下さい。

ご確認の程、何卒よろしくお願い致します。

選挙管理委員会

広報委員会より

2025年度、県士会ニュースは紙媒体での発行を終了とする予定です。
県士会からの情報は Facebook や M@mail、公式 LINE から配信します。
情報収集の方法が大幅に変更になりますので、今のうちからご準備をお願いいたします。

LINE 公式アカウント について

月2回を目安に研修会情報などを配信していきます。

現在 169 名の方に登録頂いています。皆様のご登録お待ちしております！！

友達追加の方法

友達の追加→QRコード
→右のQRコードを読み取る



友達の追加→ID検索から以下のIDを入力

@442xxhdx

第 25 回千葉県作業療法学会 事前参加登録について

学会開催日（対面開催）：令和 6 年 3 月 3 日（日）

オンデマンド配信期間（予定）令和 6 年 2 月 26 日～令和 6 年 3 月 17 日（日）

事前参加登録締め切り

令和 6 年 **2 月 18 日**（日）

※参加費の入金を含む

参加費

会 員：3,000 円

非 会 員：4,500 円

そ の 他 医 療 職：(※) 3,000 円

学 生、一 般（上 記 以 外 の 方）：無 料

※その他医療職：医師、看護師、PT、ST、介護士、ケアマネジャー等

当日の参加受付は
ありません。
ご注意ください。

参加費を口座に振り込む場合

Google フォームで申し込み後、参加費を下記指定口座へお振り込み下さい。

振り込み時はOT協会会員番号（PT、STは各協会の会員番号）並びに参加者氏名を必ずご記入下さい。

ご本人確認が出来ない場合、振り込みが無効となる場合がありますのでご注意ください。

※各個人ごとにご入金下さいますようお願いいたします。

【振込先口座】

（銀行名）千葉銀行

（店 名）蘇我支店 普通（口座番号）3832948

（名 称）一般社団法人千葉県作業療法士会学会委員会 代表理事 坂田 祥子

注意事項

1. 参加登録と入金を確認された方に、2月23日（金）以降メールでオンデマンド配信用のログインパスワードをお伝えいたします。2月29日（木）になってもメールが届かない場合はお問い合わせください。
2. なお他人への譲渡や共同利用は固く禁じます。
3. 登録メールは送信エラーになる可能性がございますので、携帯電話会社のアドレスはお控えください。
4. オンデマンド配信について、一切の記録（画面撮影・コピー・録音・データの取得等）及び配布を厳禁します。個人情報の取扱いについて皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。
5. キャンセルの対応はありませんのでご了承ください。

申し込み先

<https://forms.gle/hpwn5VdhQq7MKs627>

お問い合わせ

下記メールアドレスよりお願いいたします。

e-mail：ot_gakkai25@yahoo.co.jp

申し込み QR



第2回地域事業支援会議

作業療法士の道 のこす・ひろげる・つくる

第2回地域事業支援会議は、2023年10月7日（土）午後～10月8日（日）の1.5日間、東京と全国をつなぐハイブリッド形式での開催でした。選任者は現地19名、オンライン58名、聴講者はオンライン106名の計183名の方が参加されました。当士会からは、高山大輔（野田病院）、下田辰也（君津中央病院）が参加しました。まず初めに山本伸一会長よりリハビリテーションを取り巻く動向と、協会における渉外活動のご報告をいただきました。またこの会議を通して、作業療法（士）の強みを各市町村に発信する取り組みを積極的に進めて欲しいというエールを送っていただきました。会議ではオリエンテーションで三浦班長より提示された「作業療法士の道をのこす・ひろげる・つくる」と「自力本願」の2つのキーワードを頭に置きながら、最近の動向や目標達成のための戦略、各事業の進捗状況についての報告と、4つ事業についてグループワークを行い、地域共生社会へ向けて地域で何をしなければいけないのかを全参加者で検討しました。



新体制、最近の動向、目標達成のための戦略

1日目の前半は、まず地域社会振興部 辰己部長より、地域社会振興部の新体制の報告と、地域事業支援課の4つの班（地域包括ケア推進班、運転と地域移動推進班、スポーツ振興班、認知症対策班）が横のつながりを持ちながら、地域共生社会へむけて作業療法の振興に取り組むことについて説明がありました。

最近の動向としては、佐藤理事より自立支援や介護予防が必要となる背景、介護予防・日常生活支援総合事業に関する最近の動き、短期集中C型の活用、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について説明がありました。谷川理事からは地域共生社会5カ年戦略のスローガンである「人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法」を達成するために、地域包括ケア推進班では、現状把握、参画方法の企画推進、周知・共有、組織化、人材育成についての事業を行っていくとのことでした。香山副会長からは、令和5年度地域保健総合推進事業（一般財団法人日本公衆衛生協会「地域保健総合推進事業」の分担事業）について、今年度はPT士会と合同で研修会を開催し、方策検討会議で好事例についてまとめることについて報告がありました。後半は、地域包括ケア推進班で今年度からスタートした各事業について、目的やゴールについて説明がありました。

4つの事業についてグループワークを開催

1日目の後半からは、4つの事業（地域人材育成事業、OT参画のための市町村担当者設置事業、士会マネジメント事業、保健事業と介護予防の一体的実施）について説明とグループワークが行われました。

その中から、（地域人材育成事業）と（OT参画のための市町村担当者設置事業）について内容の一部を紹介させていただきます。

1. 地域人材育成事業

作業療法の専門性を活かして地域支援事業等に参画できる実践者の育成、各市町村の地域支援事業等をマネジメントできる人材育成を目標に、地域人材育成のカリキュラム作成に必要な情報を整理し、コンテンツの検討、認定制度などの検討を行うこと、また新生涯学習制度との紐づけも検討していく事業です。

グループワークでは、各士会でどのような研修会・管理を行っているか、作業療法士が地域支援事業等に関わる際に求められる人材像について意見交換を行いました。

参加したグループでは、すでに県士会独自のカリキュラムが構築されている県も多く、登録制度や基礎研修から指導者研修まで行っている士会もありました。求められる人材像については、「活動・参加の視点を重視できること」などの意見が挙げられました。当士会では2020年以降研修が行えておらず、また研修制度については十分とは言えません。他県の取り組みを参考に、検討していきたいと思えます。

2. OT参画のための市町村担当者設置事業

作業療法のちからで地域住民の健康に寄与する、すなわち「日本中の隅々まで作業療法を」届けるために1700の市町村に担当者設置を行っていきます。

グループワークでは、設置状況、役割、職場の理解、POS3団体との関係性などについて意見交換を行いました。

参加したグループでは、設置状況については設置済みの県が多く、役割として総合事業への取り組みをしている士会はずかでした。職場の理解について得られないという課題が多く、取り組みとして依頼文を行政より直接送ってもらっている士会もありました。POS団体との関係性については「重要である」という意見が多かったです。

当士会は現在未設置という段階ですが、今後は設置を目指して、士会内のマネジメントや関連団体との連携を行っていく予定です。

Activity Report

#1. 千葉中央ブロック

参加しました♪

千葉市民健康づくり大会

～いつまでも安全に楽しく生活するために必要なことは？ 作業療法士からのヒント！～



10月14日(土)に千葉市きぼーで千葉市民健康づくり大会が開催され、お子さまから高齢の方まで、市民のみなさんとの交流を楽しみました。作業や体験を通した自然な対話から作業療法の魅力を伝えられる出展を目指し、体験型の展示を企画しました。

また、運転特設委員会とコラボし、健康運転相談(神経心理学的評価体験やドライビングストレッチ紹介)も行いました。

「ゆっくり話を聞いてくれてありがとう」「不安があったけど、少し楽になりました」「事前を知っておけると安心」「いざというときは相談したい」「いいお仕事ですね」など、嬉しい感想をたくさんいただきました。その一方で「どこにいるの?」「直接相談はできないの?」「初めて聞いた」等、まだまだ啓発が必要なことも実感させられました。

みなさんの毎日の生活の中での困りごとや不安、関心に、作業療法が確実にマッチすること、困りごとに関心がないので、他の職種の方たちとの相互理解を深め連携を強めておくことの重要性も再確認できました。



・「あなたの大切な作業を教えてください」コーナー
生きがいや日々の楽しみについてのお話に花が咲き、笑顔があふれました。「その作業が難しくなった時、作業療法士がお力になれます」とお伝えしました。学生さんが担当してくれました。



・健康運転相談
ご夫婦や男性の参加が他の企画より多い印象でした。既に免許を返上した方も多く、ご自身の現状や安全な運転への関心の高さがうかがえました。笑顔で穏やかな口調ながら神経心理学的評価の結果をしっかりと伝える運転委員さん。大変勉強になりました。



・利き手交換体験、福祉用具クイズ
使用方法や購入方法、相談先、金額など具体的な質問をいただきました。お子さん用のスイッチの工夫や片手でできる用具等に「なるほどねえ」「これはいいね」と関心が寄せられました。利き手交換体験はわかりやすいお菓子で行い、そのままおみやげにしました。

第3回交流会

10月13日(金)に第3回交流会「近くの人とつながろう！顔の見える関係を広げよう！第3弾！」を行いました。「お久しぶりです。その後いかがでした?」の挨拶で始められるほどおなじみとなった方のご参加もあり、回を重ねることの嬉しさを感じる会となりました。

次回は2月9日(金)です。ついに**対面**で行います。

ぜひ、お会いしましょう。



「リビングラボ」が柏にあるって知っていますか??

みなさん！そもそも「リビングラボ」って知っていますか？厚生労働省が「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム（以下、プラットフォーム事業）」で、介護施設現場や機器を開発する企業からさまざまな相談、介護ロボットの評価・効果検証を実施する開発の促進機関として全国8か所で事業を行っています。そのうちの1つが、千葉県柏市（柏リビングラボ：国立研究開発法人産業技術総合研究所*）にあります。

「ロボット」と聞くと「高価・高機能＝操作がたいへん・使えない」と思っている人も少なくないでしょう。「作業療法士には関係がない」と思っている人も多いかもしれませんが、そんなことはありません。千葉県作業療法士会では、プラットフォーム事業の前身である「介護ロボットニーズ・シーズ連携協議会設置事業」の1つの協議会として、現場の意見を汲み取って、機器の開発の発想につなげる事業に参画をしていました（平成30・令和元年度）（図1）。

さて、柏リビングラボでは、開発側の企業や研究者への製品評価や効果検証を実施するだけでなく、私たち作業療法士や医療・介護の現場のさまざまなスタッフ、そして地域の住民の方々にも機器の良いところを知ってもらうべく住民参加型のワークショップなどを企画・開催しています。例えば、模擬生活環境の実験室で機器（環境）と動作の確認などに大いに利活用ができそうです（<https://unit.aist.go.jp/harc/artt/K-LivingLab.html>：「柏リビングラボ」で検索できます！）

千葉県作業療法士会福祉用具対策委員会としても、連携してできることがないかと検討中です。会員みなさまから、「こんなことは？」といったアイデアも受け付けています。ぜひ、県士会事務局にアイデアをお寄せください。



図1 千葉県作業療法士会が提案した「見守りロボット」のイメージ（報告書から抜粋）1)

1) 厚生労働省：令和元年度事業報告書「介護ロボットのニーズ・シーズ連携協議会全国設置・運営業務」、介護ロボットのニーズ・シーズ連携協議会報告書（VII1～4、協議会報告書（異常、移動、排泄、見守り・コミュニケーション）、令和2年3月。



柏リビングラボ：国立研究開発法人産業技術総合研究所
千葉県柏市柏の葉 6-2-3 東京大学柏IIキャンパス内 社会イノベーション棟
TEL：029-861-3427
e-mail：M-living-lab-ml@asist.go.jp

委員紹介 今年度から当委員会に参加してくれている委員を紹介します！！

1. 名前：須永雅也
2. 所属：医療法人社団 淳英会 おゆみの中央病院
3. 趣味：ランニング（5～10kmを週3回程度）、スイーツ作り（チーズケーキ、カヌレなど）、車鑑賞（憧れのスポーツカーを買うために日々頑張っています！）
4. 好きな福祉用具：ソックスエイド（単純な構造にも関わらず、靴の着脱などにも応用できるので良く使用しています）
5. 意気込み：私の好きな言葉は「いいジャンプはいい助走から」です！
6. まだまだ新米作業療法士、日々臨床で悩むことばかりです。しかし、新人だからこそその悩みを活かし、利用者様が自分らしいジャンプを飛べるよう、いい助走となる福祉用具の可能性を皆様と一緒に学び、そして自ら新たな提案していけるように頑張っていきます！



手作りカヌレと胡麻団子！



理事会報告

2023年度 第6回 理事会

2023年9月18日(火) 19:00～21:15 WEB会議

坂田、須藤、今野、松尾、有川、兼子、金平、五味、佐々木(啓)、土居、露崎、野口、安森、大塚、古城 計15名

【検討事項】

1. 入会申込オンライン化における分野・領域の登録項目変更について
・県士会入会フォームの各分野の入力方法で選択に困るケースがある。登録項目を施設区分、各病期に変更してはどうかという提案があり、検討した。⇒メールでの継続審議となった。
2. 認知症推進委員会の動画使用の許可(市川市でのケアマネ研修)のお願い
・8月の検討事項の持越しで、動画使用許可の依頼文について検討した。⇒三役での意見を踏まえて完成とする。
3. 研修会開催情報の県士会HPでの無料掲載規定の見直し
・無料掲載規定の「⑤の基準を千葉県医療推進協議会の構成団体および千葉県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会連携推進会議が主催・共催するもの」について、千葉県医療推進協議会以外の協議会や団体が含まれなくなるという指摘を受けた。無料掲載規定⑤の見直しについて検討した。
⇒「⑤千葉県作業療法士会が参画する協議会およびその構成団体が主催・共催するもの」に修正することで決定した。
4. 関東甲信越陸協協議会開会&千葉県鍼灸マッサージ師会創立80周年記念式典参加について
・各開催式典への参加者について確認した。⇒坂田会長が参加することで決定。
5. 台風13号の大雨被害への対応について
・9月19日時点で茂原市を中心に被害を受けた。被害を受けた会員で申請のあった者に対して、令和6年度の年会費を免除してはどうかという提案があった。
⇒承認。準備が出来次第ホームページにアップし、県士会ニュースにも掲載する。
6. 市原青年矯正センター開庁式典出席について
・10月30日開催の式典に作業療法士会として出席する。⇒承認

【連絡事項】

1. 千葉県作業療法士連盟から千葉県作業療法士会側の担当窓口設置要請について
・担当窓口は、松尾副会長に決定。
2. 令和5年度地域保健総合推進事業で開催する研修会への参加者・協会からの追加依頼
・研修会には今野理事が参加。
3. 第2回会長・士会長会議(よんばち)参加報告
・9月9日、10日にハイブリッドで開催。坂田会長は対面、今野副会長と有川事務局長はオンラインで参加。
4. 東京都作業療法士会からの活動協力依頼について
・miyasaku Sports 事業化のための研究開発の研修会を11月5日に開催するため、千葉県士会内での周知、また可能であれば事業協力への依頼があった。
5. 9月25日の災害対応訓練について(災害対策委員会)
・台風による豪雨災害を想定した災害対応訓練を実施予定。
6. 千葉県健康づくり大会の参加について(千葉中央ブロック)
・10月14日、千葉さばーにて開催予定。
7. 実務者研修委員の増員について(生活期リハ実務者研修会)
8. 国際福祉機器展への委員派遣について
・9月27日、28日、29日に開催される国際福祉機器展(HCR)に福祉用具対策委員を派遣する。
9. 県士会への賛助会員入会申し込み依頼について

2023年度 第7回 理事会

2023年10月24日(火) 19:00～20:20 WEB会議

坂田、須藤、今野、松尾、有川、兼子、金平、熊谷、五味、佐々木(啓)、下田、多田、土居、露崎、安森、横山、古城 計17名

【検討事項】

1. OT協会からの依頼「リハ専門職の処遇改善等に係る地方選出国會議員等への訪問について」に関する確認について
・坂田会長より経過説明があり、政治活動と選挙活動を分けたうえで適切な活動をしていき、代議員の意見も確認しながら適宜慎重に進めていく事とした。
<確認事項>10月代議員に確認し、代議員からの質問で「議員への働きかけは結果的に特定の議員を支持することになるのでは?」との意見があり、「県士会活動の中において適宜、特定の議員との目的が合致する場合もあるが、特定の議員との協働は必ずしも選挙活動の支援と結びつくわけではない。」との見解を説明した。さらに理事会での意見を求められたため、「セラピストの将来のために議員と協力し合うことは大切。会長の見解を支持する。」「7月の理事会ですでに検討された内容である。」「役員個人の意見ではなく、理事会の見解を示したものである。」「政治家との関わり・働きかけは選挙に結びつくことばかりではない。作業療法を知ってもらおう活動など大事な取り組みは多くある。」と理事会内で再度意見集約がなされた。
⇒7月以降の理事会内で十分に議論されているとの認識であり、10月3日坂田会長発信メールの内容は、理事会としての見解であることを改めて本日確認した。
2. 理事会の開催方法について(対面開催の検討)
・11/28(火)19:00～ 幕張キャンパス ハイブリッドで開催
⇒開催形式については継続検討する。
3. 理事依頼による退任について
本人都合により理事継続困難になったと理事退任の意向表明が坂田会長にあった。
⇒承認

【連絡事項】

1. 『秋の学生企画』(広報部企画委員会)について
・11/26(日)13:00-14:00『将来の自分を想像してみる』を予定。養成校連絡協議会でポスターとOTSへの参加促進依頼。
2. 健康づくり大会参加報告(千葉中央ブロック)について
3. 県士会ニュースのホームページ記載場所について(広報委員会)
4. 入会申し込みフォームの分野案について(ホームページ委員会)
⇒了承されたため、作業を進める。
5. 千葉県精神保健福祉士協会設立50周年記念講演・式典・祝賀会参加について
6. 令和5年度医療法人鎮誠会シンポジウム・忘年会参加について
7. 神奈川県士会との合同研修会開催について(福祉用具対策委員会)
・12/9(土)神奈川県士会との合同研修会予定。体験して学ぼうOTと考える「初めての屋外移動支援」
8. OT協会 特別表彰について
9. 自治体又は企業における成人の健康づくり寄与するPT・OT基礎研修会参加報告について
10. 協会地域包括ケア推進班 第二回地域事業支援会議 出席報告について
11. 地域共生社会推進委員会の研修会報告について
12. 研修会案内ホームページ掲載無料の団体のリストについて
・現在事務局でリストを確認している。(協議会 6協議会、構成団体 40数団体)
13. 年賀状の送付リストについて
14. 学会開催に向けた進捗状況について
15. 補正予算と会計締め作業について

研修会情報

詳細については千葉県士会 HP 研修会案内をご確認ください。

学術部精神障害委員会主催研修会 精神科領域における認知症の方への作業療法

【研修会名】精神科領域における認知症の方への作業療法
【研修日程】2024年2月25日(日)
【時間】13:00～15:30(12:30～入室開始)
【場所】Zoomによるオンライン研修
【研修会内容】
認知症の方を含む高齢者に対する作業療法をどのように行っているのでしょうか？本研修はOT協会が刊行した『精神科作業療法部門 運用実践マニュアル』から、認知症治療棟における作業療法の実践方法を岡野朋子氏にお聴きします。認知症の方を含む高齢者に対する評価や計画・プログラム立案などから、対象者が望む生活に対して作業療法士がどのように関わって行くかなど、若手からベテランまで幅広い方の参考になる研修だと思っております。是非皆様のご参加をお待ちしております！
【講師】
岡野 朋子 氏 (医療法人 石郷岡病院)
【定員】20名
【申込方法】
県士会ホームページをご確認頂き
下記 URL、QR よりお申し込みください。
<https://onl.bz/2FJ2kMU>
【申し込み締め切り】2024年2月22日(木)



災害対策委員会主催研修会 避難所運営ゲームを体験してみよう

【研修会名】災害対策委員会主催 研修会
【研修日程】2024年1月28日(日)
【時間】10:00～12:00
【場所】千葉県保健医療大学幕張キャンパス
図書館棟 中講義室
【研修会内容】
災害時に開設される避難所の運営について、避難所運営ゲーム(要配慮者バージョン)を用いて体験してみませんか。特別な知識や技能は不要です。他職種の方、学生さんも参加できます。
災害支援に興味のある方はお気軽にご参加ください。
【講師】千葉県作業療法士会 災害対策委員会
【定員】30名
【申し込み方法】
下記 URL、QR よりお申し込みください
<https://forms.gle/AkfEqM6NMmXFNJf4A>
【申し込み締め切り】2024年1月12日(金)



地域連携部 こども連携委員会 主催交流会 「広げる繋がる人見知り小児 OT」 ～みんなでアレしませんか～

【研修会名】
「広げる繋がる人見知り小児 OT」～みんなでアレしませんか～
【研修日程】2月17日(土) 19:00～21:00
【場所】船橋駅周辺の飲食店
(参加人数により検討するため後日詳細を配信します)
【定員】会場参加30名 / オンライン100名
【研修会内容】
18年ぶりのアレ！38年ぶりのアレのアレ！そんな記念になぞらえて、委員会の発足から初めての、アレ！やっちゃいます。こどもに関わる OT の皆さんと、顔の見える交流会を企画します。
日々の悩み、愚痴、展望、野望と職場では話せないことをしゃべりませんか？こどもをまんやかにしてザックバランな交流や繋がりを作りませんか？
こどもに関わる OT のみなさん！たくさんのご参加をお待ちしております！！
※人見知りばかりの集まりになりますので、人見知りの方でも問題ありません！人見知りが強い方は、オンライン参加もございます！！
【参加費】
会場参加 5,000 円程度(飲食費) / オンライン無料
【申し込み方法】
QR よりお申し込みください。
【申し込み締め切り】
2024年1月31日
【お問い合わせ】
chiba.kodomo.link@gmail.com
こども連携委員会 神尾 糸川



令和5年度 千葉県作業療法士会 学術部発達障害委員会主催研修会

【研修内容】読みの障害の評価と支援(仮)
【日程】令和6年2月8日(木)
【時間】19:00～20:30(予定)
【開催形式】オンライン開催(ZOOM開催)
【参加費】
千葉県 OT 士会 会員 1000 円
千葉県 OT 士会 非会員 1500 円
他道府県 OT 士会 会員/非会員 1500 円
千葉県士会所属 PT、ST 1000 円
その他 PT、ST、子どもの支援に関心のある職種 1500 円
学生 無料
【定員】50名
【申し込み方法】QR よりお申し込みください。
【申し込み締め切り】令和6年1月31日(水) 正午
【お問い合わせ】
何かご不明な点がありましたら、
下記メールアドレスからお願いします。
chiba.ot.hattatsu.iinnkai@gmail.com
発達障害委員会
担当 三屋 大極 杉丸 有川



研修会情報

詳細については千葉県士会 HP 研修会案内をご確認ください。

令和5年度認知症リハビリテーション専門職研修 (フォローアップコース)

【研修会名】

みんなで取り組む認知症ケアの悩みごと情報交換会
(診療報酬改定情報あり)

【研修日程】令和6年3月9日(土)

【時間】18:00~20:00(受付:17:50~)

【場所】Zoomによるオンライン研修

【研修会内容】

診療報酬改定について/認知症ケアに関するグループワーク

【講師】

桜新町アーバンクリニック 作業療法士 村島久美子 氏

【定員】20名

※認知症リハビリテーション専門職研修
応用(上級コース)修了者

【申込方法】

下記 URL、QR よりお申し込みください。

<https://forms.gle/NpCL2g9zAJs87Ad8A>

【申し込み締め切り】

令和6年1月1日(日)
~2月29日(木)



令和5年度 千葉県 生活期リハビリテーション研修会

【研修会名】

令和5年度千葉県生活期リハビリテーション研修会

【研修日程】令和6年2月4日(日)

【時間】9:30~17:00

【場所】オンライン開催(Zoom)

【研修会内容】

「求められる訪問リハビリテーションとは~地域で暮らす人を多職種で支える!~」をテーマに、今年度は”在宅で遭遇する急変時の対応””多職種が求める訪問リハとは””こどもの訪問リハの基礎と実際”を事例紹介やディスカッションを交えて実施します。

【講師】竹中佐江子氏(作業療法士)

(一般社団法人訪問リハビリテーション振興財団)

【定員】60名(先着順)

【申し込み方法】

下記 URL、QR よりお申し込みください

<https://forms.gle/xm72Td3KkhLa61Nv7>

【申し込み締め切り】

令和6年1月28日(日)



第4回千葉中央ブロック交流会 近くの人とつながろう! 顔の見える関係を広げよう!第4弾!

【研修会名】

近くの人とつながろう!

顔の見える関係を広げよう!第4弾

【研修日程】2024年2月9日(金)

【時間】第1部 19:00~、第2部 20:15~

【場所】JR蘇我駅周辺

【対象】作業療法士、作業療法士を目指す学生

【内容】オンラインで行ってきた千葉中央ブロック交流会ですが、今回は対面で開催を検討しています。これまでご参加いただいた方も、初めての方も奮ってご参加ください。

【参加費】

第一部:無料

第二部各自負担(当日集金)

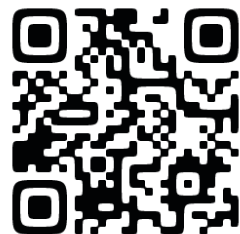
【申し込み方法】

URLまたはQRより

お申し込みください。

【申し込み締め切り】

2024年2月8日(木)正午



令和5年度 東葛北部ブロック研修会

【研修会日程】2024年2月3日(土)

【時間】17:00~18:30(16:30~受付開始)

【場所】柏メンタルクリニック

【研修会内容】

障害福祉分野OTとの交流、障害福祉の概論、今後の展望などの講義

【講師】

土居義典氏

(総合リハビリテーション研究所)

【対象】障害福祉分野と連携や交流を持ちたい他領域のOT、障害福祉に関わるOT・OTS

【定員】30名程度

【申し込み方法】後日、県士会ホームページや公式LINEでご案内致します。